

5 調和のとれた便利なまち

⑤ 利用しやすい公共交通

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
企画部	市民協働課	02	01	08	駅前自転車等駐車場等管理運営事業	市内各駅までの通勤通学の足となる自転車のための駅前自転車等駐車場や公衆便所を整備・維持管理することにより快適に利用できる環境を整備する。	・各駅までの移動手段として、通勤通学者の自転車置場として、市内の5駅に駐輪場を設置する。 ・不特定多数が利用する新所原駅には公衆便所を設置する。 ・これらの施設を快適にりようできるように、維持管理を行う。	・自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理 ・公衆便所の維持、管理	1,883	A	B	C	B	B	改善(その他)
企画部	市民協働課	02	01	08	自主運行バス事業 ↓ H25～市営バス事業	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境の確保を図る。特に、高齢者、通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。	市民の日常生活に不可欠な路線バスの維持確保を図るため、バス運行事業者へ運行業務委託をして欠損額の補てんを行う。	・自主運行バス事業の実施	13,085	A	B	D	B	事業完了	改善(一部廃止)
企画部	市民協働課	02	01	08	ふれあいバス事業	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境の確保を図る。特に、高齢者、通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。	高齢者や障がいのある人の通院や買い物、公共施設等への利用の利便を図るため、市内循環バスを運行する。	・ふれあいバス事業の実施	30,425	A	C	D	A	事業完了	改善(一部廃止)
企画部	市民協働課	02	01	08	地域公共交通対策事業	市内の公共交通を総合的に見直し、より利便性の高い、市民に利用される地域公共交通サービスの充実を図る。	・市内の現状把握 ・交通実態把握 ・移動ニーズ調査の実施 ・交通実態と市民ニーズの整理、課題の整理 ・基本方針設定、新たな公共交通網の検討	地域公共交通会議の開催 みんなで創ろう！バス交通市民会議の開催 地域公共交通基本計画の策定	10,992	A	A	A	A	A	継続
企画部	市民協働課	02	01	08	天竜浜名湖鉄道対策事業	天竜浜名湖鉄道の経営の安定を図り、地域住民の交通手段の確保と地域活性化を図る。	天竜浜名湖鉄道の利用促進と地域のマイルール意識を高め、財政的支援を計画的に行うことで、経営を長期安定化する。	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業	16,483	B	B	B	B	A	継続
企画部	市民協働課	02	01	08	鷺津駅北公共駐車場施設管理費	H25年度予算から8款から2款へ「都市計画課」から「市民協働課」の予算へ移行	鷺津駅北駐車場の運営を行う。	鷺津駅北駐車場の運営・維持管理	3,165	B	B	C	C	B	改善(その他)
新居支所	新居支所	02	01	19	駅西自転車等駐車場管理運営費	①JR新居町駅利用者の自転車等の利便に供するため、自転車等駐車場を確保する。 ②自転車等整理区域の放置自転車ゼロを目指し、都市環境の悪化を防ぎ、通行機能や歩行者の安全保持を図る。	①ア. 自転車、原付バイクの預かり業務 イ. 放置自転車の保管業務 ウ. レンタサイクルの貸出業務 ②指導整理区域における自転車等の駐車方法を指導し、放置されている自転車等を整理。	①自転車 一時預かり延べ:16,352人 定期券発行数:自転車一般798枚、学生1,514枚 原付 一時預かり1,457人 定期券発行:64枚 ②週3回見回り 警告札5台	6,093	B	B	B	B	B	改善(その他)
都市整備部	都市計画課	08	04	01	新所原駅周辺まちづくり事業	新所原駅周辺の整備を推進することにより、交通利便性の良いまち、安心安全なまちづくりを行う。	JR委託により南北自由通路新設及び橋上駅舎を整備するとともに、駅前広場などの駅周辺施設の整備を図る。	自由通路等都市計画決定 H24.8.3 自由通路等都市計画事業認可 H24.8.31 JR東海との工事協定締結(事業委託) H24.12.17 駅前広場等用地契約 A=998.35㎡	127,683	A	A	A	A	A	継続